

令和5年度 全国学力・学習状況調査
教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第三小学校長

令和5年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は6年生で、国語、算数の2教科を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、児童の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	67.2%	○				
算数	62.5%	○				

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
言葉の特徴や使い方に関する事項	71.2%	○				
情報の扱いに関する事項	63.4%	○				
話すこと・聞くこと	72.6%		○			
書くこと	26.7%					○
読むこと	71.2%			○		

【考察】

- 情報をどのように理解しているか説明したり、情報と情報に関係付けて適切な内容を選択したりすることに課題があります。授業の中で、調べたことをまとめる活動では、1つの資料から情報を読み取るだけでなく、いくつかの資料を集めて理解を深めたり、自分の考えが伝わるような資料を載せたりするなど、複数の情報に関連付けるよさを実感できるよう授業改善を図っていきます。
- 漢字の書き取りや敬語の理解などの言葉の特徴や使い方に関する事項に課題があります。普段の授業において、文章を書く中で漢字や敬語を正しく使うことができるように意識して指導を行うとともに、家庭学習においても継続的な取り組みができるよう働きかけていきます。

【算数：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と計算	67.3%	○				
図形	48.2%	○				
変化と関係	70.9%	○				
データの活用	65.5%	○				

【考察】

- 示された表から必要な情報を読み取ることに課題があります。日常生活の中から問題を見つけ、解決するために計画を立てて、データを収集・分析し、結論を導き出す問題解決活動に取り組ませていきます。その活動の中で、グラフや表を作成したり、データの特徴を読み取ったりする活動を設定し、データを読み取る力を身に付けさせていきます。
- 「図形」領域では、底辺と高さが等しい三角形の面積の大小関係を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題が見られました。授業の中で、図形の特徴について説明し合ったり、図形の性質や構成する要素に着目して考えたりすることができるように、授業改善を図っていきます。

令和5年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第三小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		よく している	ときどき している	あまり していない	全く していない
小	全 国	28.7	42.0	22.1	7.1
6	白三小	49.4	40.2	9.2	1.1

(単位 %)

【考 察】

- 全国平均と比較すると計画を立てて学習している児童が多いことから、今後は学習する内容や時間をさらに吟味し、より充実した学習ができるような働きかけを行っていきます。
- 4月に配付した「家庭学習の手引き」を基に、ご家庭とも連携しながら取り組んでいきます。自己マネジメント力の向上を図り、自分で考え、計画し、実践していくことがさらにできるように、継続して指導していきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	11.8	13.8	31.5	26.9	11.4	4.6
6	白三小	4.6	10.3	42.5	32.2	8.0	2.3

(単位 %)

【考 察】

- 半数以上の子どもが、学年の目標である「学年×10～15分」（6年生は60分～90分）以上、学習に取り組んでいることがわかります。一方で、学年の目標時間に達していない子どもが約42%いることから、自主学習の例を紹介して、家庭学習のやり方を広く共有することで、児童が主体的に学習に取り組めるようにしていきます。
- 今後も、本校の「家庭学習の手引き」を基に、「目をかけて」「声をかけて」「心をかけて」を合い言葉に、保護者の皆様と共に子ども達を育てていきます。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
小	全 国	7.6	10.9	18.8	22.7	15.4	24.5
6	白三小	4.6	10.3	19.5	35.6	11.5	18.4

(単位 %)

【考 察】

- 約66%の子ども達が、30分未満の読書量になっています。本校では、年間で、低学年75冊・中学年50冊・高学年30冊を目指して読書活動に取り組んでいます。6年間で子ども達に読ませたい100冊の必読書を設定し、読書を推進しています。今後も、毎朝の読書タイムを継続し、読書に親しむことのできるよう努めます。
- 学校図書館司書と連携し、各教科の学習と関連のある本を紹介したり、読書を通じて友達と交流できる機会を設けたりしております。今後も、子どもたちが読書に親しむことのできる環境を整えていきます。

4 学校に行くのは楽しいと思いますか。

		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまら ない
小	全 国	49.8	35.5	9.9	4.7
6	白三小	65.5	27.6	4.6	2.3

(単位 %)

【考 察】

- 本校では、「Q-Uテスト」を活用したよりよい学級づくりや、「ハッピータイム」での子ども達のよりよい関係づくりに取り組んでいます。活動を通して、子ども達は人間関係を構築し、よりよい学校生活を送ることができていると考えます。今後も、子どものよさを認め、さらに伸ばしていく指導や支援を継続し、様々な学習活動への意欲につなげていきます。
- 「Q-Uテスト」や「あのね作文」で子ども達の困り感にすぐに寄り添い、解決できるような体制を整えています。今後も学級の状況や子どもとの関わり方について研修を深めると共に、子ども達一人一人を大切にし、子どもの考えを見取ったり、状況に応じて関わったりする教師の指導力向上に努めていきます。